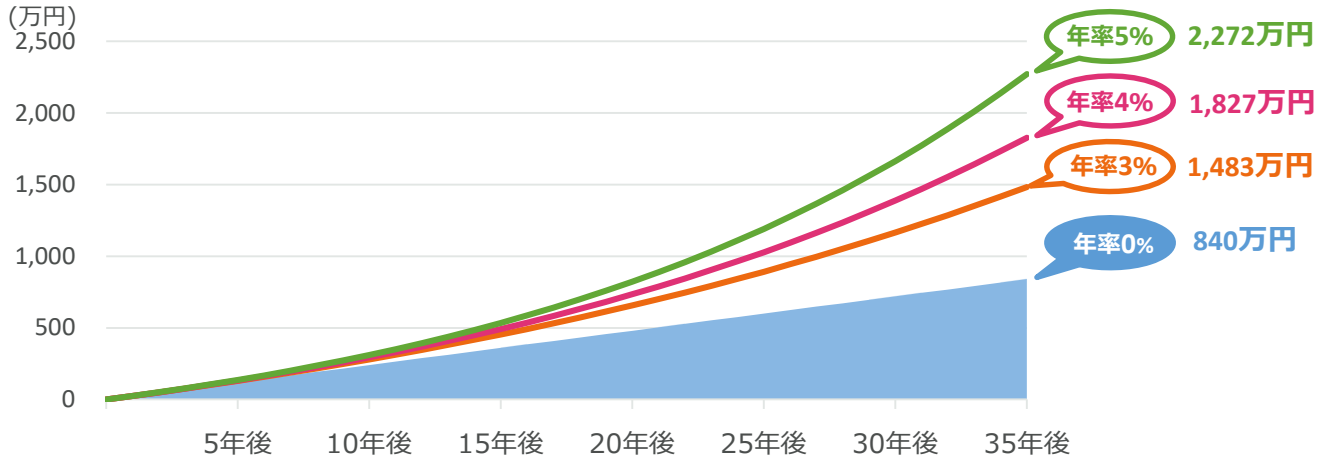


運用利回りの違いによって将来の資産残高に大きな差が生じます。今回は、積立投資をおこなった場合に、運用利回りの違いでどのくらい差がでるのかご紹介します

### 運用利回りの違いでどのくらい差がでるの？

<毎月2万円の積立投資を35年間続けた場合の資産残高>



たとえば、毎月2万円の積立投資を35年間続けた場合、資産残高は運用利回り年率0%では840万円、運用利回り年率4%では1,827万円と、**数%の運用利回りの違いで将来の資産残高に大きな差が生じます。**

- ※ 上記は、あくまでシミュレーションであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金・手数料等は考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- ※ 年1回の複利計算をしており、計算結果は小数点第1位以下を四捨五入しています。

### 1,000万円ためるには毎月いくら積立てたらいいの？

<65歳までに1,000万円を貯めるのに必要な毎月の積立額>

(万円)		運用利回り (年率)			
		0%	3%	4%	5%
年齢 (年数)	25歳(40年)	2.1	1.1	0.8	0.7
	30歳(35年)	2.4	1.3	1.1	0.9
	35歳(30年)	2.8	1.7	1.4	1.2
	40歳(25年)	3.3	2.2	1.9	1.7
	45歳(20年)	4.2	3.0	2.7	2.4
	50歳(15年)	5.6	4.4	4.1	3.7
	55歳(10年)	8.3	7.2	6.8	6.4

たとえば、40歳から65歳までの25年間で1,000万円を貯めるのに必要な毎月の積立額は、運用利回り年率0%では3.3万円、運用利回り年率4%では1.9万円と、**運用利回りを高めることで毎月の負担額を減らすことができます。**

- ※ 上記は、あくまでシミュレーションであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金・手数料等は考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- ※ 年1回の複利計算をしており、計算結果は小数点第2位以下を四捨五入しています。

## 重要な注意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに当社ファンドへのご理解を高めいただくことを目的として、中銀アセットマネジメントが作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料に掲載しているグラフ、データ等は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 当資料に示す意見等は作成日現在のものであり、将来の市場環境の変動または運用成果を示唆あるいは保証するものではなく、将来予告なしに変更する場合があります。
- 当社は当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。

商号等 中銀アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第10号

加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先 086-224-5310（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.chugin-am.jp/>